

## 第3回 シニア会機械・産業遺産ツアー実施報告

報告者 運営委員 木本恭司

旧南郷洗堰（新瀬田川洗堰）で行われた表記ツアーには17名の申し込みがあったが、1名当日欠席で16名が参加した。うち、新年度入会者の参加者は3名。終了後オプションツアーとして石山寺を参拝した（出席者14名）。その後行われた新近江別館での懇親会の参加者は11名で、窓の外を流れる瀬田川の景色を眺めながら団欒した。概要は以下のとおりである。

○実施日時：平成24年11月28日（水）13:00-15:15

○会場：水のめぐみ館「アクア琵琶」映像ホール（大津市黒津）

琵琶湖河川事務所

### 次第

#### 1部 13:00-14:05

旧南郷洗堰について 旧南郷洗堰を保存する会代表 谷村 信 氏  
保存活動の紹介：「洗堰ものがたり」という紙芝居を作成し、洗堰の歴史について子供向けに紹介されている。今回、その紙芝居の元になっているパワーポイントを利用して、明治になって旧南郷洗堰が何故作られたのか、その歴史経過や先人達の苦勞を紹介して頂いた。その後、旧南郷洗堰と新瀬田川洗堰建設に係る国交省作成の映像を見た。

前半の最後に旧南郷洗堰（土木遺産）の見学を行い、再現された角おとしをみながら、全部閉めるのに丸2日かかった先人達の苦勞を偲んだ。

写真撮影後、瀬田川洗堰を管理する琵琶湖河川事務所へ移動

#### 2部 14:15-15:15

現瀬田川洗堰について 琵琶湖河川事務所担当者

瀬田川洗堰操作室見学：琵琶湖からの流出は洗堰から放流して宇治川（淀川）に流れる分と、その他に関電の宇治発電所、琵琶湖疏水の3つからなる。琵琶湖等の水位を毎日観測し、放流量の調整をしているなど、実際に放流量が表示されているパネルの数値をみながら、大変興味深い説明を受けた。その後、点検中のバイパス水路、ウインチなどが入っている機械室を見学した。

#### オプションツアー 15:40-16:50

当日の講師の谷村氏が石山寺のボランティアガイドもされているので石山寺の由来、紫式部との関わりなどの解説を受けながら一緒に歩いて頂いた。紅葉は最盛期を少し過ぎていたが、本堂、多宝塔、毘沙門堂などのお堂を参拝して廻った。



後ろ： 旧南郷洗堰の遺跡